

# 講師プロフィール



## 長谷 哲雄 (ながたにてつお)

一般社団法人みらいキャリア研究所代表理事 NPOソシャレック理事

### プロフィール

人材会社や卸売業界を経て、外資系大手人材会社入社。入社後、新拠点の立ち上げや新規開設、新規部署立ち上げ等を経て独立。2010年より学生と社会人のキャリア教育支援を開始。学校法人や企業のキャリア教育支援をしながら、人材業界に特化した新会社等の立ち上げ支援などを経験し、現在は、採用支援・新入社員・階層別・ハラスメント研修に加え、社員定着支援・社員向けのキャリアデザイン研修・キャリア相談・キャリアコンサルティング支援など幅広く担当する。**社会人・学生対象の研修・セミナーは「自ら学び、発見してもらうこと」を念頭に、様々な業界・企業の依頼に対応。**

企業の採用支援、人事制度設計、学生向けのキャリア教育支援など幅広い分野で活躍。

### 略 歴

- ◇一般社団法人みらいキャリア研究所 - 代表理事/NPO法人ソシャレック-理事  
2018年4月～：学生・社会人のキャリア教育支援、キャリアコンサルティング事業、研修/セミナー講師、専門学校キャリア講師、人事業務/制度設計/組織改善/ワークライフバランス支援 等
- ◇2010年1月～：キャリア教育支援事業、研修/セミナー講師、キャリアカウンセリング 等
- ◇外資系大手人材総合会社-支社長、管理職  
2001年6月～2009年12月：新拠点立ち上げ、多拠点・新規部署の開設、運営管理

### 講演・研修実績

学校関係年間実績300コマ前後（高等学校、大学、短期大学、専門学校、教育委員会、小学校）  
メーカー、保険金融、民間法人、NPO、各種団体 多数

### 得意分野

社員教育、採用支援、人材教育、傾聴力、ファシリテーション、ハラスメント、部下育成、ビジネスマナー、メンタルヘルス、マインドフルネス、チームビルディング、キャリアカウンセリング、キャリアデザイン、キャリア相談、法人コンサルティング等

### 資 格

国家資格：キャリアコンサルタント、キャリアコンサルティング 2級技能士、衛生管理者 1種  
民間資格：アソシエイトマネージャー、アソシエイトコンサルタント、アソシエイトアドバイザー、アソシエイト管理研修講師、アソシエイト講師、アソシエイトハラスメント防止アドバイザー、アソシエイトティーンインストラクター、認定ワーク・ライフバランスコンサルタント

全国教職員研修会 第3分科会

# 養成校継続活動の展開

～広報戦略から考える入学者確保と学校経営～

一般社団法人みらいキャリア研究所

代表理事 長谷 哲雄

地方創生SDGs  
官民連携  
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

## 自己紹介



### 長谷 哲雄 (ながたに てつお) 国家資格キャリアコンサルタント キャリアコンサルティング2級技能士 (熟練レベル)

#### 所 属

- ◇一般社団法人みらいキャリア研究所 - 代表理事
- ◇NPO法人ソーシャレック - 理事
- ◇宇宙エレベーターロボット競技会 本部技術員 (文部科学省後援) / 東北大会 主幹
- ◇一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 東北支部 副支部長
- ◇秋田県地域ICTクラブ推進協議会 代表団体 代表

#### 略 歴

- ◇2018年04月～：一般社団法人みらいキャリア研究所 設立。  
学生・社会人のキャリア教育支援、学校法人・企業コンサルタント業、  
キャリアコンサルタント事業、研修/セミナー講師、専門学校
- ◇2010年01月～：キャリア教育支援業、研修・セミナー講師、キャリアカウンセリング等
- ◇2001年06月～：外資系大手人材総合会社-支社長、管理職、新拠点立ち上げ、多数拠点・  
2009年12月 新規部署の開設、運営管理 等

#### 研修・講演実績

- ◇学校・企業関連 年間実績300コマ/時間 (大学、短大、専門学校、高等学校、教育委員会、小中学校)  
メーカー、保管金融、民間法人、NPO、各種団体、学校法人等 多数

#### 得意分野

- ◇人材開発、社員教育、採用支援、傾聴力、アンガーマネジメント、ファシリテーション、ハラスメント、部下育成、  
ビジネスマナー、メンタルヘルス、チームビルディング、キャリアカウンセリング、キャリアデザイン、キャリア相談 等

#### 資 格

- ◇国家資格：キャリアコンサルタント、キャリアコンサルティング2級技能士、第一種衛生管理者
- ◇民間資格：アンガーマネジメントファシリテーター、アンガーマネジメントコンサルタント、アンガーマネジメントアドバイザー -  
アンガーマネジメントトレーナー、アンガーマネジメントハラスメント防止アドバイザー、アンガーマネジメントティーンズストラクタートレーナー、  
認定ワーク・ライフバランスコンサルタント

継続活動のために

最も優先して取り組むべきこと

→入学生(在学生)の確保



# 入学生を 確保するために

以下のことに注目し、考察してみましよう

# 今回のテーマ

1

高校生の進路選択について

2

進路先として選択するためには  
高校生の介護のイメージ

3

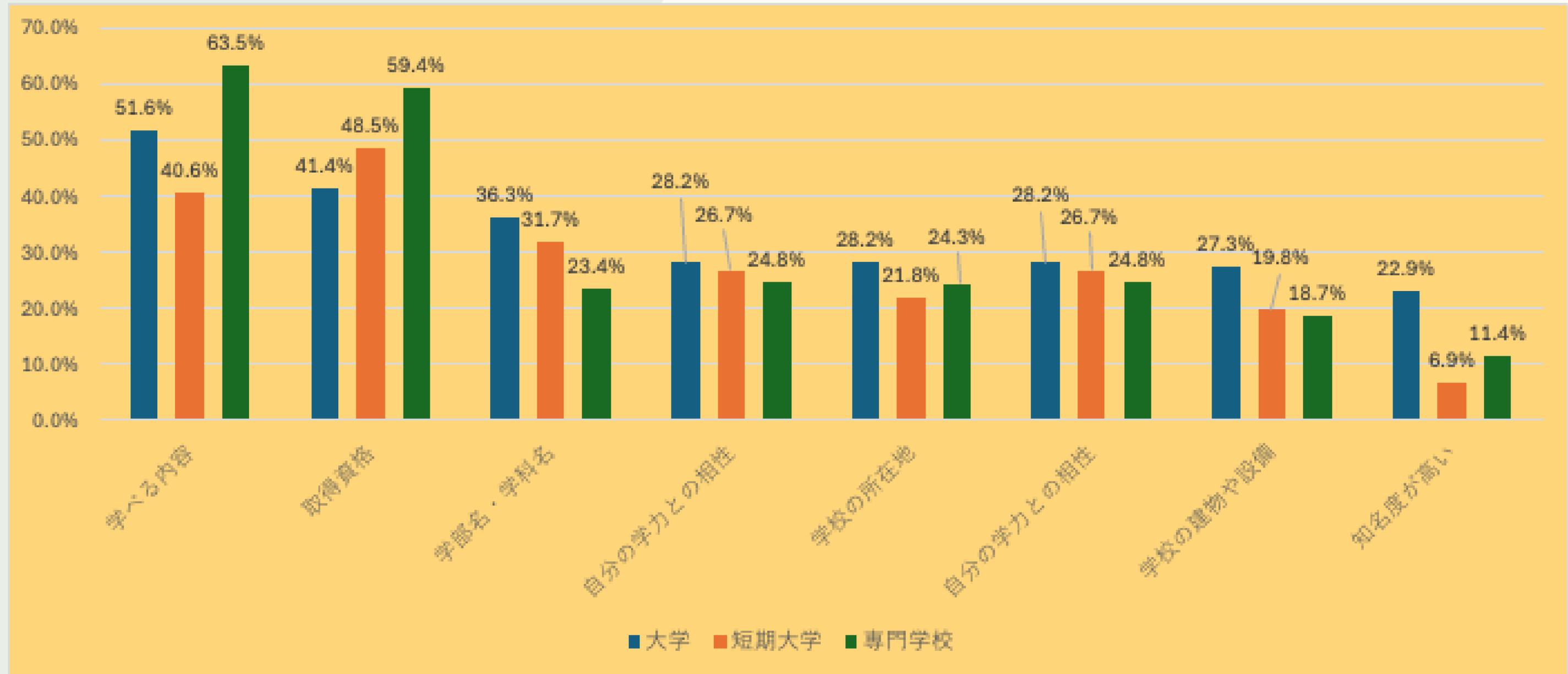
そのための学校経営について

4

魅力ある学校・仕組みづくり

# 高校生の進路選択

志望校選びの際「重視するポイント」



※マイナビ進学総合研究所「高校生の進路意識と進路選択に関するアンケート調査2024年03月実施 調査報告書」より引用

# 高校生のなりたい職業

## 【男性】高校生がなりたい職業TOP10

1位	国家公務員・地方公務員	7.8%
2位	システムエンジニア・プログラマー	7.2%
3位	機械エンジニア・整備士	4.9%
4位	教師・教員・大学教授	4.1%
5位	事務職・営業職	3.7%
6位	ゲーム業界の仕事	3.5%
7位	警察官・消防官・自衛官	2.9%
7位	設計者・開発者・工業デザイナー	2.9%
9位	学者・研究者	2.3%
10位	医師	2.1%
10位	公認会計士	2.1%

## 【女性】高校生がなりた職業TOP10

1位	国家公務員・地方公務員	6.5%
2位	看護師	5.9%
3位	教師・教員・大学教授	5.5%
4位	保育士・幼稚園教諭	4.5%
5位	事務職・営業職	3.3%
6位	薬剤師	2.9%
7位	臨床検査技師・診療放射線技師	2.9%
8位	栄養士・管理栄養士	2.9%
9位	心理カウンセラー・臨床心理師	2.5%
10位	シェフ・パティシエ・料理人	2.4%

※「出典：LINEリサーチ」より

# 就いてよかった仕事

就業経験がある女性・男性に聞く

## 【男性】就いてよかった仕事

1位	接客・販売	24.0%
2位	医療系専門職	6.7%
3位	製造	3.4%
4位	事務	5.5%
5位	営業	4.4%
6位	介護・福祉職	4.4%
7位	教師・講師	3.9%
7位	配送・物流	3.9%

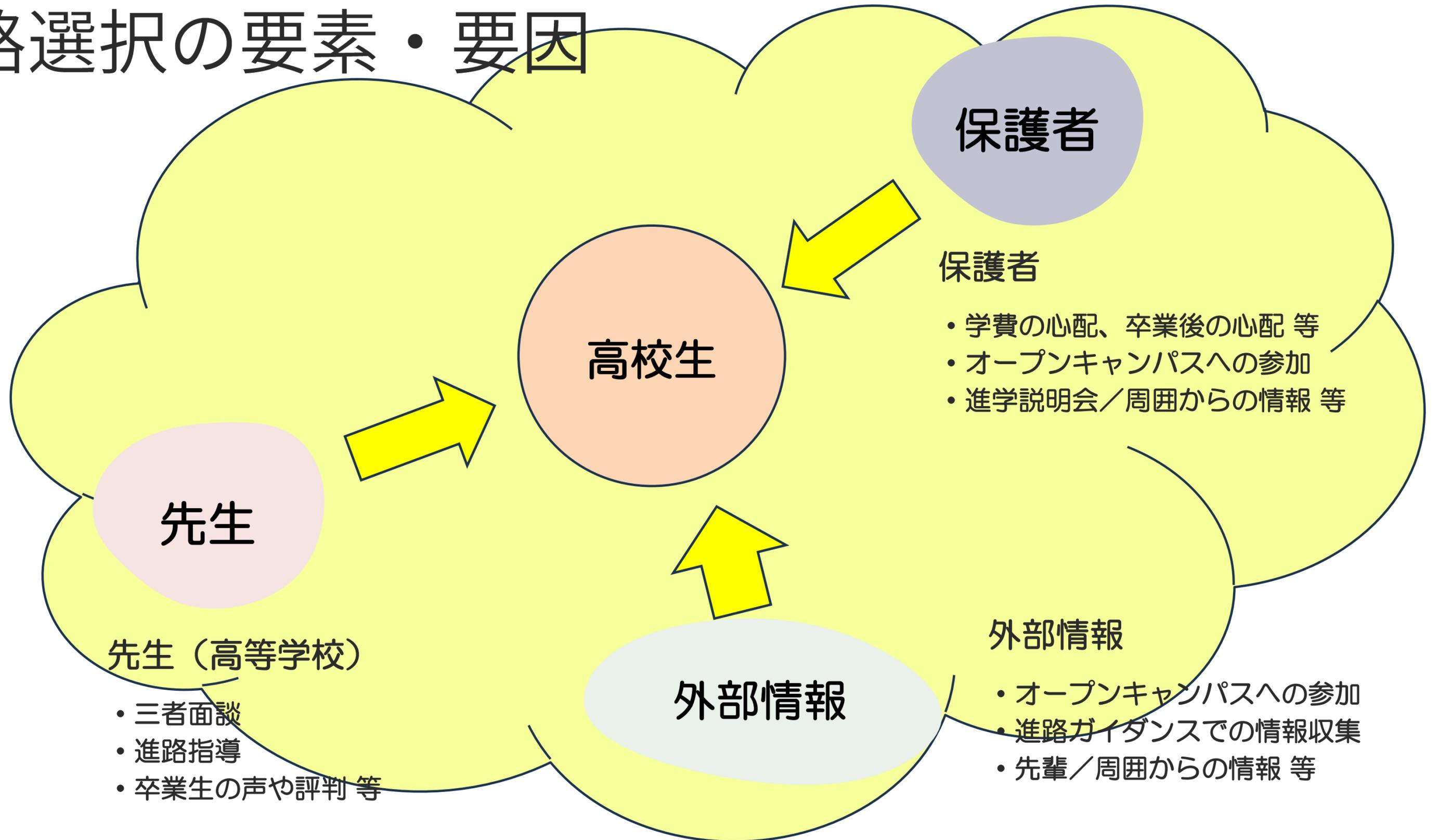
## 【女性】就いてよかった仕事

1位	接客・販売	26.7%
2位	事務	15.2%
3位	教師・講師	5.9%
4位	医療系専門職	4.0%
5位	介護・福祉職	4.0%
6位	調理師・キッチン	3.7%
7位	保育士・幼稚園教諭	3.4%

## 高校生が進路選択で迷うポイント

- 就きたい職業がわからない
- 興味のある仕事が見つからない
- 何が向いているのか不明
- どのようにして選択したらよいのか？ etc...

# 進路選択の要素・要因



# 高校生から見た介護職について

高校生が一般的に感じているイメージ



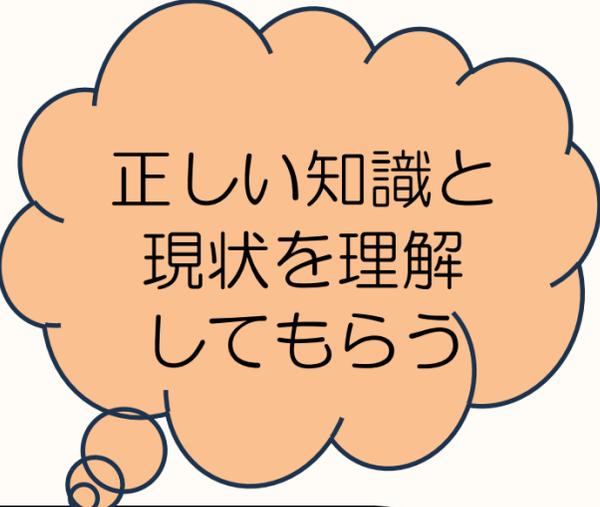
イメージが  
先行している

- 大変そう、危険そう
- 仕事がキツイ、汚いような気がする
- 離職率が高いので、やっていけるのか？

etc...

# 高校生から見た介護職について

## イメージの変更を促す

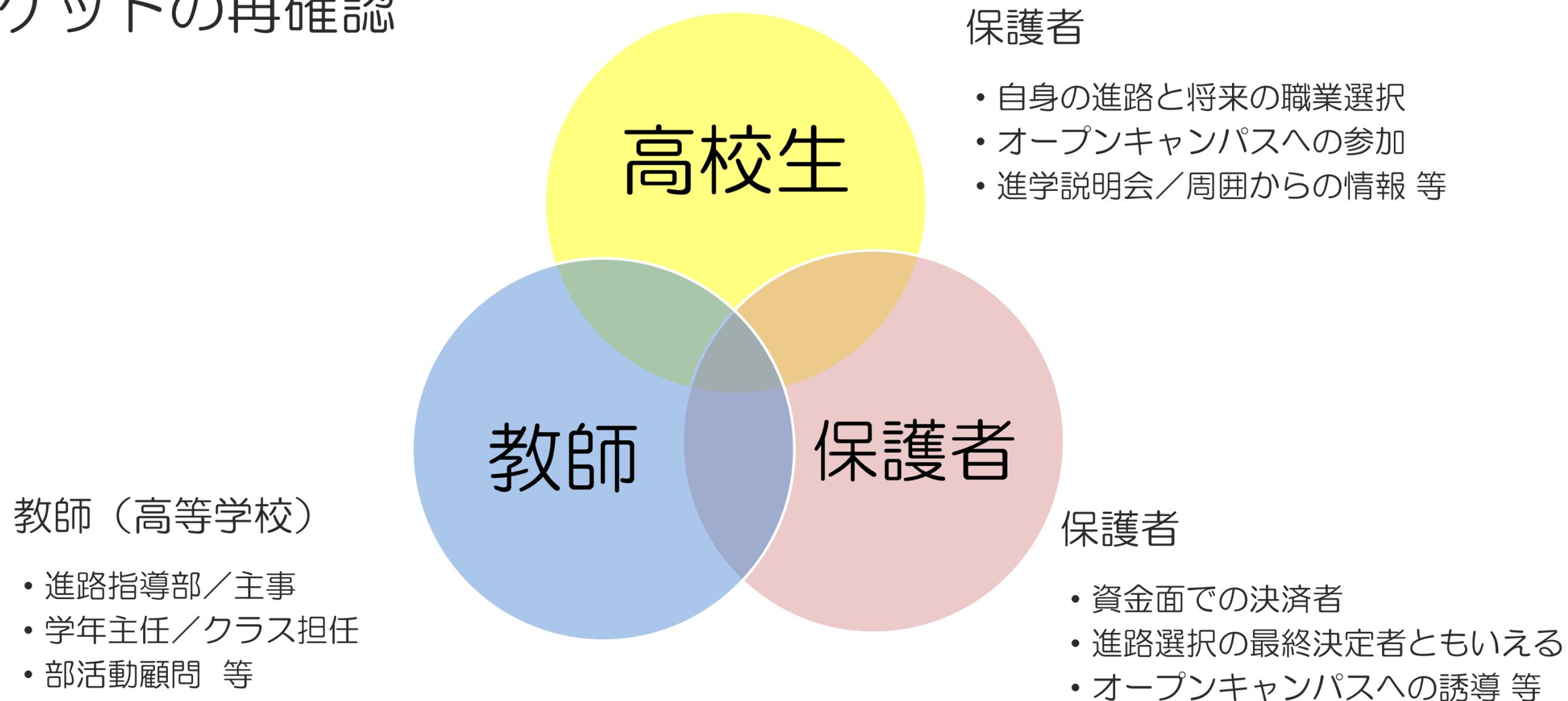
A thought bubble with an orange background and a black outline, containing text.

正しい知識と  
現状を理解  
してもらう

- 職業と職種の正しい理解を促す
- やりがいのある、意義のある仕事
- 仕事として長期間働けるような気がする
- キャリアプランの理解してもらう

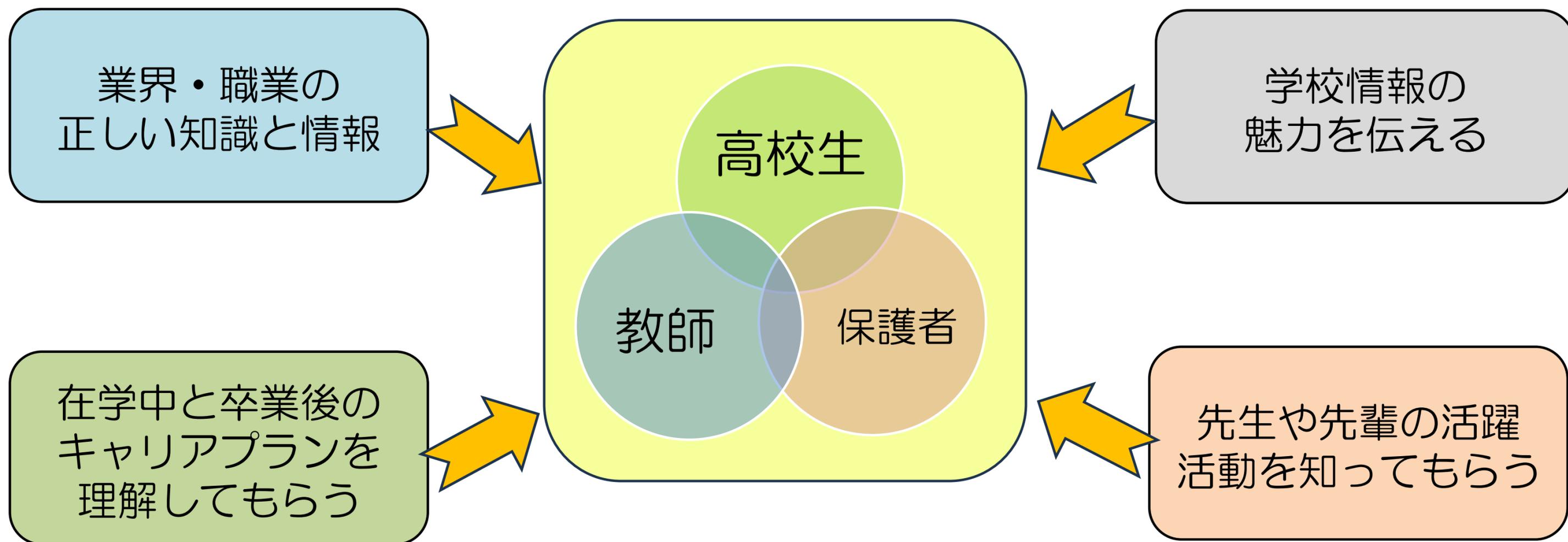
# そのための学校経営

## 1. ターゲットの再確認



# そのための学校経営

## 2.ターゲットを俯瞰する



# 魅力ある 学校づくりとは

## 認知度と知名度の認識

- ・学校名が知られているか？
- ・どのような学校なのかを理解してもらっているか？

## 学生・職員の満足度の確認

- ・在学中の学生が満足していること
- ・職員が満足していること、不足していること

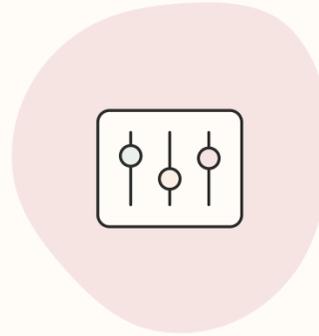
## 学校の特徴と強みを掴む

- ・全職員が自校の特徴と強みを理解している
- ・アウトプットも可能である

## ターゲットを明確にする

- ・競合校や外部環境の確認
- ・差別化するための方策

# 学校経営の 仕組みづくり



## 自校を再認識する

強み・特徴を理解し、  
差別化できることを探す



## 皆が同じベクトルを向く

学生と職員が其々ベクトルを  
設定し目標をつくる



## 伝え方を工夫する

短時間で明確に相手に  
伝え感動させることを  
主眼に置く



## 当事者意識を持つ

学生のため、  
学校をよくするために  
何が必要かを考え行動する

# 行動計画（例）

Step0：プロジェクトチームの設立

プロジェクトチームのメンバー選定、キックオフミーティング

Step1：目標設定・活動計画の策定

アクションプラン計画、目標数値の設定、活動内容の確認・周知

Step2：ターゲティングとキーワードの設定

競合する対象の絞り込み、環境要因の確認、活動指標・数値の設定

Step3：レベル毎の活動開始

Step毎のプラン実行 認知度・知名度の向上、アウトプット研修（教員・職員対象）

Step4：検証・再検討、、、、



# その結果

- ◇学校の認知度・知名度がUPする
- ◇オープンキャンパスの参加数が増加する
- ◇潜在受験者・受験者の人数が把握できる
- ◇受験者の申し込み数が向上する
- ◇入学者の増員により、次年度以降の効果が期待できる
- ◇学生をフォローすることで口コミが高まる
- ◇口コミで良い評判が聞こえてくる
- ◇希望者の増加により、良いスパイラルに乗ってくる



# 目指す理想

良いスパイラルのために



- 学校名を知ってもらう
- 学生の活躍を知ってもらう
- 様々な内容を知ってもらう

- 興味を持っている高校生の確保する
- オープンキャンパスの誘導
- 保護者への説明と理解の促進

- 業界／職業の成り手確保
- 仕事内容の正しい理解と広報活動
- 離職率低下のためのエンゲージメント

ご清聴ありがとうございます

一般社団法人みらいキャリア研究所

地方創生SDGs  
官民連携  
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。